

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	保育課担当課長	栗原 章郎
こどもー06 私立保育所等整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	保育課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	こどもみらい課
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針	子育て支援施設の整備

1 事業の目的

対象	私立保育所等を運営する法人
意図	市内の私立保育所の整備等に対し補助を行い待機児童の解消等を図るため。
効果	待機児童の解消や子どもを安心して育てることができる体制整備を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

待機児童対策のため、賃借物件を活用し保育所を運営する事業者に対し、施設改修費及び賃借料の補助を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	9,078	決算値(千円)	133,994	26年度はこどもみらい課、27年度は保育課所管。 人件費は、26年度はこどもみらい課の、27年度は保育課の人件費基準額を用いて算出している。
	国県支出金	0	国県支出金	70,498	
	地方債		地方債		
	その他	4	その他		
	一般財源	9,074	一般財源	63,496	
事業経費運営	人員配置数	1.0	人員配置数	1.0	
	人件費(千円)	7,928	人件費(千円)	8,042	
	総事業費(千円)	17,006	総事業費(千円)	142,036	
	市民1人当りの経費(円)	96	市民1人当りの経費(円)	800	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	待機児童対策のため、保育所を建設、もしくは賃借物件を活用し保育所を運営する事業者に対し補助を行う必要がある。		
課題解決のために行った平成26年度の取組	待機児童対策のため、賃借物件を活用し保育所を運営する事業者に対し施設改修費及び賃借料の補助を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題 新たな課題	待機児童対策の推進及び保育に係る供給水準の維持のため、保育所整備及び施設老朽化に伴う建替え事業等に対し補助を行う必要がある。		
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある	
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している	
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-2. 適正な受益者負担を導入している	
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している
事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 賃借物件を活用し、保育所を運営する事業者に対する施設改修費及び賃借料の補助は継続するも、私立保育所等助成事業へ移動するため、本事業は縮小とする。
			事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input checked="" type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	待機児童対策のため、保育所整備のため、神奈川県から借用した県立フラワーセンター苗は跡地の土地借料について引き続き支払を行っていく。なお、賃借物件の賃料補助については、私立保育所等助成事業へ移動する。
総評	待機児童対策のため、今後も効果的な対応を推進していく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	待機児童数(平成26年4月1日現在)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	三浦市	葉山町	横浜市	川崎市	横須賀市
他市実績	55人	258人	140人	35人	0人	28人	20人	62人	93人
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	本事業は、保育所経営の健全化及び待機児童解消を目的としており、前者については定性的要素が強いため、後者で他市比較を行った。 待機児童数は、その地域の様々な要因により形成されるもので、数値のみをもって単純に比較できるものではないが、結果としては三浦市を除く県内全市で待機児童解消は達成されておらず、全市的に更なる待機児童対策を要する。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	待機児童数(各年度4月1日現在)						単位	人	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
保育を必要とするすべての就学前児童を保育することが求められているため。	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	実績値	55.0									
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	保育需要に係る施設整備を推進し、待機児童の解消を図られることで指標内容の達成が見込まれる。										

● 事業に関する特記事項

■ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	■ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---------------------	--------------------------